様式第３号(第１２条関係)

会　　議　　録

会議の名称	令和４年度　第２回市民交流センターおあしす運営協議会
開催日時	令和５年２月７日(火)　午前・午後　２時００分から 午前・午後　３時０５分まで
開催場所	吉川市役所　３０４、３０５会議室
出席委員(者)氏名	足立有庸・上野浩平・渡辺佐恵子・那須佳都栄・和田津智郎・今岡由美・樋口啓一・峯健二・荒井一美・内藤政子（敬称略）
欠席委員(者)氏名	無し
担当課職員職氏名	生涯学習課　課長：岩上勉　同主査：山崎弘輝　同主事：笹原康友 市民交流センターおあしす　所長：松浦公則　同主任：渡辺和哉 同職員：椿浩恵
会議次第と会議の公開又は非公開の別	１　開会 ２　あいさつ ３　議事 （１）令和４年度利用者満足度調査結果について （２）令和５年度事業計画（案）について （３）おあしす長寿命化改修工事について ４　その他 ５　閉会 【全て公開】
非公開の理由	
傍聴者の数	０名
会議資料の名称	・次第 ・資料１　令和４年度利用者満足度調査結果報告書 ・資料２　令和５年度事業計画書（案） ・追加資料　市民交流センターおあしす長寿命化改修について
会議録の作成方法	□録音機器を使用した全文記録 ■録音機器を使用した要点記録 □要点記録
会議録確認指定者	那須佳都栄・荒井一美（敬称略）
その他の必要事項	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、決定事項等）	
事務局	１　開会
	２　開会のあいさつ
足立会長	－　会長あいさつ　－
	３　議事
	（１）令和４年度利用者満足度調査結果報告書について
足立会長	事務局より説明願う。
事務局	資料１に基づき説明
足立会長	事務局の説明に対して、意見や質問はあるか。
那須委員	資料１の有効サンプル数３８２名というのは過去と比較してどうか。また、１か月の利用者数といったデータは取っているか。
事務局	昨年度と比較すると、４０名ほど回答者が少ない結果となった。１か月の利用者数のデータについては累計で取っている。
峯委員	資料１より、回答者の年齢層を見ると６０歳、７０歳以上の合計が６２％であり、おあしすの利用は高齢者の方が多いと読み取れる。先ほどの説明で Wi-Fi の認知率を促進していくことや電子図書館についての話があり、確かに必要なものだと思うが、利用者の大半が高齢者ということを踏まえると、ニーズに合ったものではないと感じる。高齢者の方々に使いやすい環境を整えることが、おあしすの進むべき方向性と考えるが、いかがお考えか。
事務局	現状は高齢者の方が多く利用しているが、若い世代にもおあしすを利用いただくために来館しやすい環境を整え、ゆくゆくは世代を超えた交流を生み出したいと考えている。全体のバランスを見ながら、利用者のニーズに応えられる施設作りを検討していく。
峯委員	施設・設備の評価について質問する。 「図書館の駐車場が使いやすい」という設問だが、駐車場を使いやすいことを前提とした設問だと感じる。例えば、「駐車場が使いにくい」ということを設問にすると違う結果になるのではないか。設問によっては逆説的設問を設けるのも必要かと考える。

事務局	設問の聞き方については、委員のみなさまそれぞれの意見があるかと思う。「駐車場が使いやすい」という設問を５段階評価で施設毎に問いているが、例えば、視聴覚ライブラリーだと、駐車場を設備していないことから、低い数値となり、「使いにくい」という結果、見方ができると考える。また、設問の聞き方については、峯委員がおっしゃる通り改善の余地があると考える。今後の施設運営により活かせるような設問を検討する。
足立会長	他に質問はあるか。
荒井委員	質問ではないが、昨年度より小中学生にタブレットが１人１台配布され、家庭に持ち帰って活用している。以前別の会議で、家庭に Wi-Fi 環境が無い場合は近くの公共施設に Wi-Fi 設備があれば、そこで活用できるのではないかと議論を交わしたことがある。現在、おあしすはそういった場になっているのではないかと考える。若年層の利用はまだまだかもしれないが、設備があるということは今後の需要が見込め、大事な役割を果たしていくと考える。
事務局	公共施設の Wi-Fi を利用すれば、月々の利用料金等を気にせずにネット通信が可能である。今後、高齢者へのスマートフォンの普及が見込まれ、おあしすでも新たな事業展開を検討している。現在、Wi-Fi 環境が整っていることは、新たな施設利用の要素に成り得ると考えている。
足立会長	他に質問はあるか。
荒井委員	以前、１階に喫茶店があったかと思う。先日、その場を見に行ったところ、フリースペースとして活用されているようだが、現在の運用についてどうなっているか。
事務局	「はーとふるぽっと」と呼ばれていた場所について説明する。 喫茶店を運営していた社団福祉法人については、現在、市役所でパンやコーヒーの販売を実施している。空いたスペースについては、様々な検討の結果、予約等せずに使用できるフリースペースとして開放している状況である。また、飲食については昨年１１月頃、黙食を前提に館内全体で解禁とした。コロナウイルスの状況を見極めながら、館内でどういった飲食の提供ができるか、どのような場所で飲食ができるのか、例えば図書館の中でコーヒーを飲めるスペースを設けることが可能かなど、検討しているところである。
荒井委員	コロナウイルス対策の緩和に伴い飲食が解禁されたということだが、その飲食に絡めて子どもの居場所づくりという面で提案する。 例えば、おあしす内に子ども食堂のような場所があれば、子どもの出入り、親子の

荒井委員	出入りが増えるのではないか。子どもの居場所づくりが重要ということは、各方面からも発信されている。現在、市内でも放課後子ども教室を実施しているのは１校のみであり、色々な地域で放課後に子どもが集える場所が必要ではないか。おあしすの利用者は確かに６０歳以上が多い状況だが、そこに子ども達が集まれる場所があれば地域の活性化にも繋がるのではないかと考える。
事務局	ご意見感謝する。 おあしすでも放課後子どもクラブという事業があり、こちらは子どもの居場所づくりを目的に実施しているところである。１７時以降は２階のブラウジングコーナーは勉強している子など多く見られる。昼間の様相とは異なるところであり、多世代の方にご利用いただける施設になるような整備を進めている。
内藤委員	私も先日、おあしすの利用状況を確認しにいった所、子どもたちが１階、２階のフリースペースで勉強に活用しているところを確認した。多くの方が利用していてとても良い雰囲気だと感じたが、平日夕方の活用状況はどうなっているか。
事務局	コロナウイルスの感染状況が厳しい際には、事前の使用申請手続きや座席利用に関して３０分のみと制限をかけていたこともあり、子ども達の来館も減り閑散とした状況であった。現在は、長時間利用は控えていただいているが、事前の申請手続きがなくなったこともあり、子ども達の来館が増え、元の活気が戻ってきている。おそらくテスト期間だと思われるが、そのような時は座席が足りなくなるぐらいの利用状況になっている。「はーとふるぽっと」があった場所についても、フリースペースとして活用できることが浸透してきたこともあり、利用者の皆様が便利に活用していると感じている。
足立会長	他に質問はあるか。
峯委員	私は油絵のサークルに加入しており、以前、「はーとふるぽっと」に絵を飾らせてもらったことを記憶しているが現在はできなくなってしまった。フリースペースのような人が集まる場所を設けることにプラスして、サークルや活動団体の発表の場を組み込むことで、利用者には知識の広がりを、発表者には発表の機会を創出し、互いにメリットがあると考える。ちょっとしたことでも工夫いただけるとより良い施設になると考える。
荒井委員	峯委員の意見を伺い思ったのだが、施設の利用に関しては固定しなくていいのではないかと考える。中高生は、テスト期間になれば利用頻度が高くなるのは分かるが、それ以外はそれほど多くないのではないか。地域と連携をとりながら、四季折々で

荒井委員	必要なスペースを用意するなど、流動的に対応することで市民がもっと活用しやすくなると思う。
	（２）令和５年度事業計画（案）について
足立会長	事務局より説明願う。
事務局	資料２に基づき説明
足立会長	事務局の説明に対して、意見や質問はあるか。
内藤委員	施設の運営に関する業務について質問する。 資料２の中に、ワクチン接種会場として多目的ホールの施設利用が終了した場合に、新たな付属設備を導入すると記載があるがどういったものを整備する予定か。
事務局	テーブル・椅子の入れ替えを考えている。また、現在鏡を置いてあるのがフィットネスルームのみであり、多目的ホールにも全身鏡などを整備することで活動や利用の幅が広がると考えている。利用状況や利用者の意見を伺いながら、必要な備品を各施設で導入する予定である。
	（３）おあしす長寿命化改修工事について
足立会長	事務局より説明願う。
事務局	追加資料に基づき説明
足立会長	事務局の説明に対して、意見や質問はあるか。
峯委員	検討課題２について質問する。 外部改修のために屋上プロムナードの土と植栽を一度掘り起こし、元に戻すということだが、そもそも屋上に植栽を植える必要があるのか。屋上に緑があることは良いことだと思うが、折角改修したものが土の重たさに耐えきれず、将来的に亀裂が入り、再び雨漏りの原因になるのではないかと危惧するところである。
事務局	峯委員のおっしゃる通りであり、この改修工事の設計を委託している業者からも同様の意見をいただいていた。今回は市の長寿命化計画に基づく改修工事であり、新しいものを導入する工事ではないということや、本日の運営協議会のみで結論を出すことが難しいこと、また、屋上の植栽を楽しみにされている方もいることから、土や一部の植栽については元に戻すものである。
峯委員	おあしすの長寿命化を考えるのであれば、土は戻さずに軽石を敷き詰め植栽は土の成分でなくても育つ植物にするなど、抜本的な見直しをすることが必要だと考え

峯委員	る。また確認だが、屋上を利用している方はどれぐらいいるのか。
事務局	利用者について、大勢の方が利用しているということではない。周知方法が課題だと考えている。
峯委員	屋上の植栽を継続し、多くの方に見てもらう考えがあるのであれば、今回の改修工事を機に、人が集まった場合の荷重設計や、それに対応する防水設計を見直してはいかがか。それが、将来的な防水対策ひいては長寿命化に繋がると考える。また、屋上の利用者が少ない要因の１つに出入口が使いづらいことが挙げられると思う。利用者がもっと増えるように周知をするとともに、導線の見直しも検討してはいかがか。
事務局	ご意見感謝する。 吉川市の長寿命化計画の中には２０３５年から２０３９年で、おあしすの大規模改修を予定している。先の話にはなるが、この運営協議会の場で時間をかけ、屋上のあり方やその他の設備についても十分に議論を重ねたうえで、運用方針を定めていきたいと考えているところである。
足立会長	他に質問はあるか。
内藤委員	屋上の植栽がある部分は屋上庭園という名前が付けられているようだが、庭園という感じがしない。可能であれば、プレートをつけるなどして植物の紹介をしてほしい。１階のおあしす広場も同様である。
事務局	植栽については新しいものを植える予定のため、札をつけるなど紹介できる体制を検討させていただく。
那須委員	工事の着工はいつからか。
事務局	議会に諮るものであり、早くて７月頃からとなる見通しである。
足立委員	他に質問はあるか。 －　質問無し－
足立会長	それでは議事を終了とする。 ４　その他
事務局	事務局より連絡事項なし。委員より何か伝達事項はあるか。
樋口委員	図書館の話になるが、本を寄贈したいと考えているがそれは可能か。また、図書館に用意されている実用書といったものは、年次が古いものは意味が薄れてしまうかと思う。それを最新のものだけ設置するといったことは可能か。

事務局	おあしすの施設担当のため、図書館の運営について定かではないが、寄贈は受け入れていると把握している。詳しくは市立図書館に問い合わせていただくようお願いする。また、実用書の件については、図書館長に報告させていただく。 ５　閉会のあいさつ
上野副会長	－　副会長あいさつ　－ （午後３時０５分終了） 以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。 令和５年３月２０日 署名委員　　署名委員 那須　佳都栄（自著）　　荒井　一美（自著）